

授業科目名(英文名)	環境情報学特別演習Ⅱ(吉村 充功)2014年度前期入学生用 (Environmental Information Engineering Seminar Ⅱ)
担当者名	吉村 充功
学 年	2
教 科 書	なし
目的または到達目標	交通計画や都市計画では、交通などの対象自体だけでなく、環境や周囲にどのような影響を及ぼすかといった問題も取り組み、問題の解決を計る必要があります。このような考え方を理解するために、公共経済学、厚生経済学を中心に、ミクロ経済学の理論と適用方法を習得します。また、数理計画法などの最適化の手法について、現象のモデル化から解法、計算法を習得し、交通、都市問題解決のための技法を体得します。これらの内容について、手順、成果などをまとめ、論文作成の過程を体得します。
授 業 内 容	<p>研究テーマに沿った演習を行います。研究内容により、交通現象を解析、まちづくりを進めるための調査、数値シミュレーション、解析、評価手法などを扱います。特に大分での事例を扱った研究をベースに進めます。</p> <p>○第1週～第30週</p> <p>毎回ゼミ形式で実施し、受講生自身の研究課題の進捗に合わせて授業を展開します。授業時間内だけでは学修内容は身につけません。毎回の演習内容について復習を行い、レポートにまとめて下さい。</p>
関 連 科 目	環境情報学特別演習Ⅰ、環境情報学特別研究
受 講 心 得	特別演習は指導を受けるときだけでなく、普段からの取り組みが重要です。しっかりと取り組んで下さい。
課 題・質 問 等 の 受 付 方 法	いつでも受け付けます。
授 業 の 形 式	修士論文の指導を念頭に実施します。
履 修 上 の 注 意 または 履 修 条 件	なし
成 績 評 価 の 方 法	授業の取り組み姿勢、成果物、レポートなどにより総合的に評価します。
参 考 文 献 及 び 指 定 図 書	なし